

神奈川・レスキューサポート・バイクネットワーク

会報第10号

KANAGAWA Rescue Support Bike Network News

2000年12月23日号, No.10

第10号の目次

- 1、 2輪安全運転講習会の意味 ~巻頭コラム~
- 2、 バイク屋さんとワタシ
- 3、 イベントレポート
 - キャンプ報告 (2000/10/14-15)
 - 走ろう会ツーリング報告 (2000/11/3)
 - 南部地区会報告 (2000/11/11)
- 4、 三宅島からの避難者支援活動レポート
 - テイスティーアート下田参加報告 (2000/11/18-19)
 - 避難者向けPC提供、支援物資搬送報告
- 5、 来年度総会開催通知 / お問い合わせは / 広告

2輪安全運転講習会の意味

矢代幸雄



なんで2輪安全運転講習会に行くの?ってきかれたことがあります。

えーっ、どういったら言いのでしょうか?どう説明したら良いのでしょうか?この2輪安全運転講習会は、オートバイ運転技術の向上、一般道における円滑かつ

安全な走行を可能にするための教室です。おまけとして、日ごろのストレスを発散する事もできます。

いかんせん場所が場所。運転免許試験場または白バイの訓練施設で行われます。一般道路であったら、危険行為となることも合法的に行うことが出来ます。

ではなぜ一般道路では危険となる行為が練習に必要なのでしょうか。講習会では次のような練習があります。

- <片手走行>、
- <片手パイロン走行>、
- <スタンディングパイロン>、
- <スタンディング走行>などなど。

まだまだメニューはたくさんありますが受けてみると自分の欠点がよく判ります。

もう何年も、バイクに乗っている方でも、それまでの自信は吹き飛ばでしょう。これで2輪免許がよくとれたものだなと特にバイク歴が長い人ほど、自分ではきちんとして居るつもりでもかなり自己流のフォームで乗っていて基本を完全に忘れていたりするようです。

でも、適切なアドバイスがもらえるので受講後は確実に自分が上達しているのが手に取るように判るでしょう。

バイク屋さんとワタシ

バイクに乗っているとトラブルはつきもの。もちろん自分で直したりできればいいんだけど、かならずうまくいくとは限らない。そんな僕らにはなじみのバイク屋さんがあります。

ここでは神奈川RBホームページにある掲示板で10月頃盛り上がったバイク屋さんの話をピックアップします。

この話のはじまりは白井さんの愛車「ルナ号」の修理でした。



投稿者: 白井(T.T)

ルナ(AX-1)を定期点検に出したところ。バイク屋さんから電話あり。「タコメータが動かなくて、制御箇所の故障だと思われませんがメーカーに注文してよろしいでしょうか?」って。え~?

持っていった時はなんでもなかったのに。ちゃんと導通試験やったんかあ?てなカンジです。結局「納得いかないですう」ってがんばって直してもらったことになったけど。スゴイいやな対応で。(;-;)

「電気系のトラブルは突然くるから、点検の時たまたま壊れたのでしょ」と言われても納得するんだろうか・・・普通。あまりにも当然のことのように言うから私がイチャモンつけているような気もして、なんかとても嫌な感じ。(泣)ぐずん。

そのバイク屋さんは嫌な思い出ばかりだけどバイクを購入したところでルナを一番よく知っているし。。。私がわがままなのだろうか。誰か教えてください。(T-T)うう。

あと、良いバイク屋さんを紹介してください。(切実)



投稿者: かし@かわさき

私の馴染みのバイク屋さんは麻生区にあります。そこは自転車やリサイクル自転車、車椅子なども扱っています。とても小さくて父親と息子さんの二人でやっていて「ちょっと貧しい」です。

でもとても親切で、修理など詳しく分かり易く説明してくれます。量販店でないし、カッコいいライダーが集まっている感じもないのですが、やってくる客たちは経営者親子を慕って相談に来る人々です。

私は時間の許す限り居ます(現実には私の方がなかなか時間が無いのだ~(T.T))車椅子のメンテの話などとても為になります。

「どこで故障しても電話してください。日本中どこでも行ってあげよう」と、いつも言ってくれます。わがままと言われても、私はこの店が好きなのでそれでいいです。

白井さんさみしくないよ。

ルナ号の青色、いい色だもの。復活、すくだよ。



投稿者: kaz.watanabe

「商売」ってゆーか金が絡む時ってやっぱり相手を選ぶよね。相手の人間性というか人柄を信用して、『この人』だから買う、頼むっていうのがあるとおもいませんか？日本人は特に...

オイラは、ついついカワサキを買ってしまうけど、ホンダ、ヤマハはどのバイク屋でも安心して出せるけどカワサキはカワサキショップでない不安なのね。でも割と、当りショップが多いな。シェルパの修理だって48000円の内、工賃20000円くらいだけど『この人』だったから納得したよ。梶さんは、正しい選択をしていますよ。



投稿者: いりさ

以前 Y 社のバイクに乗っている時、ちょっと見てもらった Y 社のショップ。セローのフロントフォークのオイルを交換する時には親切に対応してくれました。

その後 FZR のフロントフォークの交換を頼んだ時は店長が替わっていました。それが失敗。FZR をこかしておいて、カウルを割っていたのです。割ったカウル半分は交換してくれたけど、「もう半分は、勘弁してください」なんて言われました。そんなの納得できないので替えたもらったけどね。やっぱりお店ではなく人ですよ。下手でも一生懸命にやってくれる人。

でもそんなの外からじゃ分からないからね。

情報のやり取りして良いショップ情報を集めないと。



投稿者: おくむら

学生時代の話。初めての愛車、K 社の2ストオフロード車で九州をソロツーリング中、エンジンからオイル漏れがありました。

当時、原因など判らなかつた私は旅先でのトラブルに困惑し、K 社の大分営業所を見つけ駆け込みました。

運悪く整備の人が不在でしたが、ちょうど外廻りから帰ってきた営業さんがワイシャツの袖をめくってバイクを診てくれました。結局そこにはパーツがなく修理はできなかったのですが、熊本の営業所を紹介してくれてそこならパーツがあり修理も出来るしこの状態でも走って行けるだろうと教えてくれました。なんとか熊本営業所までたどり着いて事情を話した後、自分はツーリング中の学生であり、あいにく現金の持ち合わせがない(実はこれが一番心配だった。)ことを告げました。するとクレームとして処理(つまり無償修理)するから心配要らないと笑顔で答えて作業にとりかかってくれました。涙がでそうな位嬉しかったです。作業中に見つかった別の不具合も修理してもらい結局4時間以上にも及ぶ作業になってしまいましたが、全部無償で修理してくれ、出発するときは見送ってくれました。お店やメーカーによる対応や雰囲気の違いはその人によって感じ方が違うから一概には言えないと思いますが、少なくとも上に書いたエピソードに関わってくれた人達はバイクが心底好きで、ライダーを応援している、そんな気がしました。バイクを買ったり、修理を頼んだりする時はできればそういう店に頼みたいものです。運良く近所でそういう店に巡り会えれば良いのですが、難しいのが現状。色んな人に評判を聞いてみましょう。



投稿者: 手塚

18歳の夏に国道4号BPを上って(つまり帰路)いて、西那須野のGSを出た途端にクラッチワイヤーが切れてしまって暫くはノークラで走っていたけどタイミング悪く信号に捕まって、仕方なく思いつくまま

の応急修理をして走り出して不安な気持ちのまま道端のバイク屋さんを見つけたのでした。

「今は部品がないけどこの応急修理なら大丈夫だよ。」と言ってくれたけど、「どうしても心配ならここに行ってください。」って、栃木県南部の流通センター地区にあるH販売のサービスセンターを教えてくださいそこに駆け込んだら、整備のお兄さんたちも親切でXL用ワイアは無かったけど、XL用の在庫部品を取り付けてくれました。

待っている間、工場内の白パイを触ったり(いひひ)ゴミ箱を覗いたら珍しいものを発見したりで旅先のトラブルのお陰で触れる事の出来る嬉しい出来事であるよねえ。



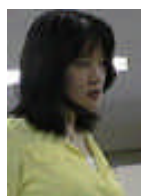
投稿者: Gie こと 坂本

オイラの旅先の失敗談。

シフトペダルを落とした(T-T)辛かったなあ。高速道路で落としたモンだから、SAに入るまでさっぱり解らないままSAに入って、シフトダウンをしようとしたら、つま先がスカスカ。。。青くなりましたよ ええ(T-T)

んで、それからは怒涛の6速発進です(T-T)

次のICで降りて近くのパーツ屋まで行って、「どうにかならない？」って話で聞いてもOFF用のは合わないから悩んだ結果、NS50Fのシフトペダルを加工して取り付けられました。工賃無しで、部品代10000円でやってくれました。感謝感激でした(T-T)



投稿者: 白井 m(∩)m

いやはや、ルナもとりあえず無事に帰ってまいりました。皆様には「相談してくれねえ。」等のうれしいメメールやショップ情報をいただき本当に感謝しております。(T-T)ありがとうございます！

今後ともよろしくお願致します。

では、股



投稿者: やまもとやすひこ

僕は学生時代にVFRを買った店とはもう6年のつきあいになりました。今年の夏、車検に持っていったら、「もう6年になるのか。6万キロ、よく走っているね。」だって。

昔帰省からのUターンで東名高速の由比PAでバッテリー、レギュレタなどが壊れた時、軽トラで取りに来てくれました。バイクを積み終わって軽トラで出発する前に、缶コーヒーを渡されて「寒かったろう。反対車線で1個先のインターまで行ってUターンしてきたけど、来るときに反対車線から見えたからね。」と声をかけてくれました。その人はもうお店にはいないけどね。修理代が安くなるとかあまりそういう事は無かったけど修理もメーカーが違って、サービスマニュアル片手にああでもない

こうでもないとしてもらえることがなんだか嬉しかったりしました。エンジン復活して試乗したメカニックの人は、「おもしろいバイクだね。恐いくらい速いよ。」といい願っていました。安いだけなら他の店でも良いけど、一度仲良くなったり世話になったりしてその店のことが分かってくると離れられなくなるのよね~。



投稿者: きたむら

私にも似たような経験はたくさんありますので、気持ちがよくわかります。私も、バイクやさんは人間関係の信頼でつき合わせてもらっていますよ。事実、いわきに越してから厚木のなじみの店でバイク買いましたからね。

遠くに離れても、馴染みの店以外ではちと不安です。(さすがにオイル交換は近所のH社の店でしたが、K社のバイクがたくさんあったので大丈夫かなと...)

似たような話、床屋さんも同じで、行きつけの店があると他の店って行きにくいですね。

いかがでしたか? ああ、似たようなことがあったなあと思った人も多いのでは? もう冬です。バイクたちが冬眠する前にちょっとなじみのお店に足を運んで愛車をいたわってあげてはいかがでしょう?

イベントレポート

10/14-15 キャンプ報告

報告: 村井浩久



10/14 キャンプ場に行った私は参加表明をしていなかったために神林キャンプリーダー(笑)に小言を言われました。だって仕事が忙しくて先が見えなかったんだもん! 今週はほとんど寝ずに

仕事をかたづけただもん!! などと言い訳をしましたが。

この日私が着いた時には神奈川R Bで購入した本部テントを張り始めていました。6月の自衛隊訓練の時、台風一過で強い日ざしと強い風に悩まされ、「天幕があればなあ...」と思った事があるだけに、私には待ちに待ったものです。本部テントが大方張り終えたところで個人のテントも張り始めました。私は一番奥まった所に張ったのだがこの事が後に功を奏する事に。薪も車で運び込まれ、あつというまに炎が立ち上がりました。料理は肉、野菜、さんまを焼いたりとバーベキューでは定番でしたが車部隊がいるので豪勢。料理はまたたくまに消失し、ビールもどんどん消失し、腹も満たされるとまとった時間が流れました。しかしこの時点でまだ昼2時すぎくらい。空は青く絶好のキャンプ日和でした。夕陽が落ちて気温が下がってくるとみんな焚き火の近くに集まりだし、4月の走行訓練と6月の自衛隊訓練のビデオ鑑賞。屋外のキャンプ場でテレビを見るというのは実に不思議な世界でした。途中で私は温泉に入る事にしました。青野原キャンプ場には温泉があるのです。ここで私は頭痛がしてきたため一眠りしようとしたが疲れのせいか痛すぎて眠れません。二日酔いでもあるまいし。奥村さんに頭痛薬をもらい宴会場から一番奥にテントを張っていたのでぐっすり眠れました。だからここから朝までなにがあったのかは知りませんよ。おわり。

11/3 走ろう会ツーリング

報告: 太田隆行



「台風一過の青い空。」を期待してて目覚めた文化の日。

表はどんよりと暗い空。小雨混じりではありますが「今日は今年最後の走ろう会だ。」と気持ちを高め朝食。

集合は西湘P Aに8:00。6時45分に玄関を出ると雨足はかなり強くなっていました。「戸塚が大雨だったら中止かもしれない」と思い神林さんに電話をするといつもながら神林氏の大らかな言葉。なんだか雨など関係ないような気がしてきました。「雨もまた良きかな。」と気持ちを切り替え雨の中を出発。東名高速に入ると大渋滞。10kmほど進むとなんと事故でした。後ろから来る実況検分のパトカーのサイレンに見送られ一路集合場所の西湘バイパスを目指すうちに雨も上がってきました。何とか遅刻せず西湘バイパス西湘P A到着後、今日のコース確認。さて出発。と思ったら神林さんのBMWの後輪がペコペコ。「なんだか乗り心地が変だと思った。」とのんきな声。

そんなこんなで9:00近く、雨に煙る伊豆に向かって出発しました。西湘P Aから箱根新道を経て箱根峠を目指していると雨は次第に強くなり気温もグッと下がってきました。途中、箱根峠で給油後、十国峠を経て函南へ。峠から函南への下りは狭くまたぬれた落ち葉でμが低そうでした。さらに函南で下田街道へ。このころから空が少し明るくなりました。下田街道沿いのP Aで皆カッパを脱ぎ小休止。早めに昼食を、ということで修善寺温泉に向かいました。修善寺温泉散策後、一同露天風呂の独結の湯へ。狩野川の支流の真中にぽつぽつ浮かぶ露天風呂はあまりの熱さに手だけで我慢。修善寺温泉は知る人ぞ知る餃子の里。宇都宮とも並び賞される(らしい?)「独結そば」「禅寺そば」という行列のできる店を避け、「餃子の里」について陶陶と語る事務局長の言うがまま、為すがままに6人は地元のラーメン屋に入りました。

皆さん。修善寺はわさびと蕎麦ですヨ。

ともあれ昼食後、再度独結の湯に手を浸し、今日の最終目的地である湯河原温泉へと出発しました。修善寺から熱海大仁線で山伏峠へ。もう雨も気になるほどは降らず快適なワインディングでした。山伏峠から伊豆東海岸に抜けると眼前に海。網代の海は穏やかでした。海岸線を一気に北上。熱海を抜け湯河原温泉、「こでの湯」に到着。温泉から上がり暫し歓談。歓談後、解散地点の石橋へ旧135号を走りました。16:30。もう薄暗い中、石橋で神林BBLの解散宣言。で、いつもの一言。「皆さん気を付けて帰ってください。」皆思い思いに帰路につきました。私は佐藤さんと東名青葉ICまで一緒に走行し帰宅。それにしても矢代さん。伊豆には詳しいですね。道路も温泉も、来年はまた矢代ガイド付きで伊豆温泉めぐりしてみたいものです。

11/11 南部地区会

報告: 手塚則生

11/11に行いました第2回南部地区会は今年度副代表の井上さんの結婚祝いも兼ねました。毎回この企画は、あくまでも「ざっくばらんな親睦を目的とした集い」にしよう」という物なのですが、今回は輪を掛けて楽しい(?)人達が集まりました。飲み会の中でも、南部地区の宇田津さんから高齢者向けライフアドバイザー活動などのお話をお聞きす



る事が出来たり、この場で御入会された、既に一部ではお馴染みの一政安芸さんとも楽しくお喋りができたりと、とても有意義な時間が過ごせたと思います。お忙しい予定を縫って御参加いただけた皆様、大変ありがとうございました。閉店間際に駆けつけて下さった河内さんにオムライスを食べさせて貰えてほっとしました。今回参加出来なかった皆様も次回の南部地区会にはご参加宜しくお願いします。皆さん、ありがとうございました。

【その他のイベント】

11/25: 北部地区会開催

10/1、10/7、11/5、11/26、12/3: ミーティング開催

三宅島からの避難者支援活動レポート

三宅の少年の笑顔がうれしい・・・

11/18-19 ティスティアート下田参加報告

報告: 太田隆行

11/18~19、下田市でティスティアート下田というイベントが開催されました。下田市には現在三宅島の方が30人ほど避難しており主に漁業に勤しんでいます。三宅島の漁協や水産加工場が機能しない状態の中、下田市の「ほうえい」という水産加工会社の土屋社長が三宅の方が獲ってきた水産物を燻製や干物に加工して販売を行っています。「住む人にも訪れる人にも快適なまちを目指す」という目的でグルメとアートにこだわったイベントでした。ティスティアート下田ではチャリティコーナーに三宅島ブースを作り「ほうえい」製のトピウオの燻製、干物、すりみ等を販売するといった内容でした。当日は水産品に併せて三宅島の火山灰を上薬にしたグイ呑み、箸置き等も併せて販売しました。下田市民の人たちは歴史的にも伊豆七島との関わりが深く、三宅島のブースでは都会には無い暖かいまなざしや気持ちを感じました。

視察に訪れた下田市長も三宅のコーナーには強い関心を持ち、避難所の事など話をされていました。神奈川R Bからは渡辺、大倉、村井、太田4名が参加、千葉R Bの安藤さんも駆けつけ三宅島の方とともに会場設営・試食・販売等をおこないました。大倉さんの見事な包丁捌きには三宅島の方もびっくり。夜は避難所である北区臨海学園に同宿させていただき島の方々との懇親を深めました。イベントに来ていた三宅の子ども、クサヤのおやつ(新島産)を「おいしいね」といって食べると、はにかんだ笑顔で無言ながら次のクサヤをちぎってくれました。不器用ですが、精いっぱいのお気持ちを見せてくれた少年の笑顔は私に「下田に来て本当に良かった。」と思わせる最高のものでした。三宅の方々も一日も早く帰島を願い、下田をあとにしました。

下田向けPC提供、支援物資搬送報告

報告者: 山本泰彦

三宅島から避難されている方同士の情報交換や情報収集、各避難地域の情報発信をする道具としてパソコンを使ってもらおうという話があります。今回、下田市に避難されている方のお宅にPCを設置し、パソコンの使い方、メールの読み書き、インターネットへの繋ぎ方などを説

明し、実際にパソコンを使いながら練習しました。今回設置したパソコンは神戸市長田のNGO「ツール・ド・コミュニケーション」からのパソコン貸与協力を頂きました。またプロバイダは、静岡R Bから紹介を受けた「webしずおか」から避難されている方向けに帰島するまでの間、電話代のみで下田のアクセスポイントに接続できる無料接続会員ID(メールアドレス付き)を発行して頂きました。今後もPC提供支援などができる範囲で行ってきたいと考えています。

物資搬送支援取り纏め者: 渡辺和也

三宅島からの避難者支援の一環で八王子市南大沢などを中心に物資搬送支援を行っています。12月3日までにあきる野市、足立区、大田区、八王子市、千葉、下田などでバイクでの搬送やトラックなどの車両による配送を行なっています。今後は神奈川R Bだけでなく、近隣R Bとの連携なども含めて搬送方法や支援方法を検討しながら進めていこうと考えています。ご協力お願いします。

次年度総会開催通知

神奈川R B事務局

2001年度神奈川R B総会を下記日程で開催します。

規約改正、役員、予算決算、年間行事などの総会議事や会員更新手続きを行いますので御参加ください。

日時: 2001年1月21日(日) 14:00~

会場: 大和市生涯学習センター第2講習室

大和市深見西1丁目3番17号 電話046-261-0491

お問い合わせは

神奈川R B事務局

代表: 山田泰、事務局長: 矢代幸雄

郵送先: 〒221 0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
かながわ県民活動サポートセンターレターケースNo.81

Fax: 045-312-1862 (取次ぎ: レターケースNo.81 宛て)

URL: <http://www2.airnet.ne.jp/krb/>

バイクによる災害時救援活動支援ボランティア

神奈川・レスキューサポート・バイクネットワーク会報(年4回発行)

発行者: 神奈川R B会報担当 山本泰彦

神奈川R B会報発行にあたりまして、お好み焼き「おにがわら」様のご支援を頂いております。みんなでいきましょう!



関西風・広島風 お好み焼き 「おにがわら」

あんぱ巻き、ねぎ焼き、牡蠣入り広島風お好み焼き、牡蠣のバター炒め、世界のファットグルメ「中国」等、「おにがわら」オリジナル商品をご賞味頂けますよう季節の食材を生かした商品創作に努力しています。

店主: 中島信義 山梨県北巨摩郡大泉村 Tel:0551-38-4030

J R小海線甲斐大泉駅北約1.5km・ダイヤモンド八ヶ岳ホテル前

夏季(7・8月) 11:30~14:30、17:30~20:30

(火・水定休、祝日は営業)

上記以外の期間 11:30~14:30、17:00~20:00 (火・水定休)